

59

〇午後

◎ 指示があるまで開かないこと。

(令和6年2月18日 14時20分～17時00分)

注意事項(一般受験者)

1. 試験問題の数は100問で解答時間は正味2時間40分である。
 2. 解答方法は次のとおりである。
- (1) 各問題には1から5までの5つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を(例1)では1つ、(例2)では2つ選び答案用紙に記入すること。

(例1) 101 破傷風菌の純粋培養に成功した人物はどれか。

1. 北里柴三郎
2. 志賀潔
3. 杉田玄白
4. 野口英世
5. 前野良沢

(例2) 102 解体新書を完成させた人物はどれか。2つ選べ。

1. 北里柴三郎
2. 志賀潔
3. 杉田玄白
4. 野口英世
5. 前野良沢

(例1)の正解は「1」であるから答案用紙の①をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

101	①	②	③	④	⑤
			↓		
101	●	②	③	④	⑤

答案用紙②の場合、

101	101
①	●
②	②
③	→ ③
④	④
⑤	⑤

(例2)の正解は「3」と「5」であるから答案用紙の③と⑤をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

102	①	②	③	④	⑤
			↓		
102	①	②	●	④	●

答案用紙②の場合、

102	102
①	①
②	②
③	→ ●
④	④
⑤	●

- (2) ア. (例1)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。
 イ. (例2)の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。

注意事項(弱視者)

1. 試験問題の数は100問で解答時間は正味2時間40分である。
 2. 解答方法は次のとおりである。
- (1) 各問題には1から5までの5つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を(例1)では1つ、(例2)では2つ選び答案用紙に記入すること。

(例1) 101 破傷風菌の純粋培養に成功した人物はどれか。

1. 北里柴三郎
2. 志賀潔
3. 杉田玄白
4. 野口英世
5. 前野良沢

(例2) 102 解体新書を完成させた人物はどれか。2つ選べ。

1. 北里柴三郎
2. 志賀潔
3. 杉田玄白
4. 野口英世
5. 前野良沢

(例1)の正解は「1」であるから答案用紙の

問題番号	答
101	

の「答」の欄に

問題番号	答
101	1

と記入すればよい。

(例2)の正解は「3」と「5」であるから答案用紙の

問題番号	答
102	

の「答」の欄に

問題番号	答
102	3 5

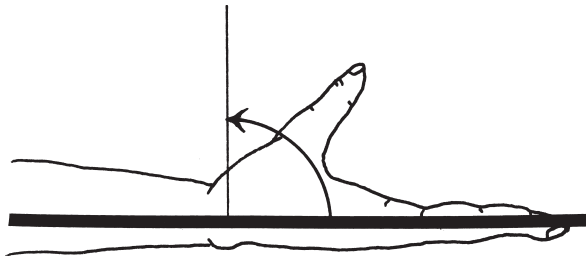
と記入すればよい。

答えの数字は、はっきりと記入すること。不明瞭なものは解答したことにならないので注意すること。

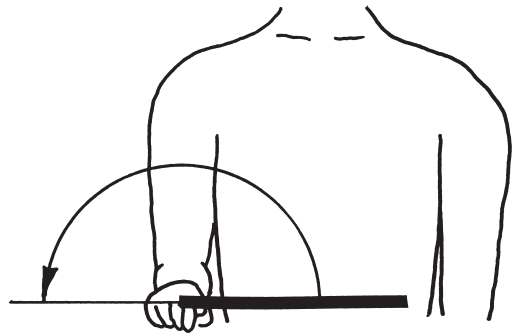
- (2) ア. (例1)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。
イ. (例2)の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。
- (3) 答案用紙は折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないよう特に注意すること。

◎ 指示があるまで開かないこと。

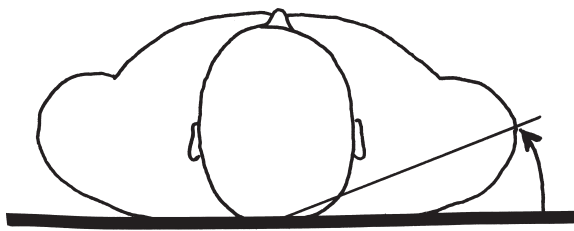
1 関節可動域測定法(日本整形外科学会、日本リハビリテーション医学会基準 1995年)で正しいのはどれか。2つ選べ。



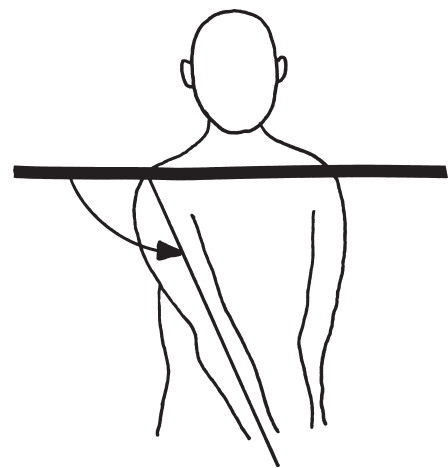
1. 母指掌側外転



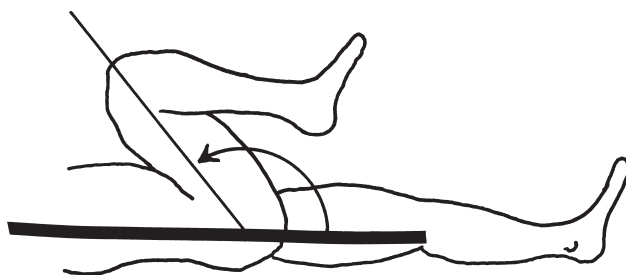
2. 前腕回外



3. 肩甲帯屈曲



4. 肩関節内転



5. 股関節屈曲

— : 基本軸

— : 移動軸

2 65歳の女性。専業主婦。右利き。上肢の振戦のため心配した夫に伴われて来院した。Hoehn & Yahrの重症度分類ステージI。入院後に内服投与が開始され、2週後退院となった。退院時に安静時振戦は消失したが、右下肢の固縮および右すり足を認めた。片脚立位で右が10秒、左が20秒。ADLは自立しているが、箸の使用と書字に時間がかかる。

退院後のプログラム内容で適切でないのはどれか。

1. 散歩
2. 太極拳
3. フレンケル体操
4. 手内筋の伸張運動
5. 床に置かれた物品の整理

3 62歳の女性。5か月前に左半身の脱力のため救急車で搬入され、右視床出血と診断された。現在、Brunnstrom法ステージは上肢Ⅳ、手指Ⅲ、下肢Ⅲであり、座位では右に重心が偏移し、頸部は右に回旋していた。図のような検査所見を呈している。

作業療法プログラムで最も適切なのはどれか。



1. 右側から声掛けを行う。
2. 座位で左から右に輪移動を行う。
3. 頸部を左回旋させて塗り絵を行う。
4. ADL 訓練は視覚認知の改善を図ってから行う。
5. 机上課題では左側に壁がくるように座席を配置する。

4 55歳の女性。趣味のガーデニングで手根管症候群となり正中神経低位麻痺を呈した。

この患者のスプリント製作で最も適切なのはどれか。

1. 母指は指腹まで覆う。
2. 手背部で中手骨頭部を圧迫する。
3. 母指を示指と対立位に保持する。
4. 近位端は前腕近位2/3の位置とする。
5. 遠位端はⅡ～Ⅴ指のMP関節の掌側部を覆う。

5 70歳の男性。右中大脳動脈領域のアテローム血栓性脳梗塞後に重度の左片麻痺と感覚障害が残存し、4週後、回復期リハビリテーション病院に転院した。転院時のバイタルサインに異常なく自発痛の訴えは無かった。左上下肢は随意性が乏しく、浮腫を認めた。血液検査ではDダイマーが高値以外は正常範囲であった。

最も考えられる疾患はどれか。

1. 心不全
2. 蜂窩織炎
3. 肩手症候群
4. 深部静脈血栓症
5. ネフローゼ症候群

6 8歳の脳性麻痺児が階段昇降時に手すりを必要とし、長距離の歩行や狭い場所を歩くときに介助が必要な場合、GMFCS-Expanded and Revised〈E&R〉のレベルはどれか。

1. I
2. II
3. III
4. IV
5. V

7 68歳の女性。くも膜下出血後の四肢麻痺のため作業療法を行っている。現在、四肢の麻痺は、ほぼ認めない。高次脳機能障害が残存し MMSE を実施した。結果(別冊No. 1)を別に示す。

次に行う検査で最も優先されるのはどれか。

1. AMPS
2. BADS
3. BIT
4. RBMT
5. VPTA

別 冊

No. 1

8 80歳の男性。糖尿病で治療中。意識混濁と呂律緩慢のため救急車で搬入された。
初診時の心電図(別冊No. 2A)と頭部MRI拡散強調像(別冊No. 2B)を別に示す。

この疾患の再発予防に使用される最も適した薬剤はどれか。

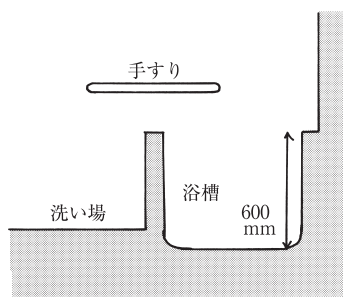
1. 硝酸薬
2. β 遮断薬
3. 抗凝固薬
4. ステロイド薬
5. 抗てんかん薬

別 冊 No. 2 A、B

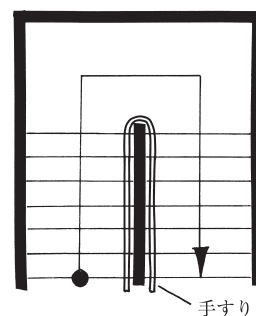
9 70歳の女性。独居。身長155cm、体重52kg。自宅で転倒。右大腿骨頸部骨折と診断され、右人工骨頭置換術(後方アプローチ)を受けた。術後、回復期リハビリテーション病院を経て自宅退院の見込みである。右股関節の屈曲角度は100度、伸展0度である。左下肢機能には問題を認めない。屋内外は杖歩行自立。現状の家屋環境を図に示す。

退院時に向けた環境調整で最も適切なのはどれか。

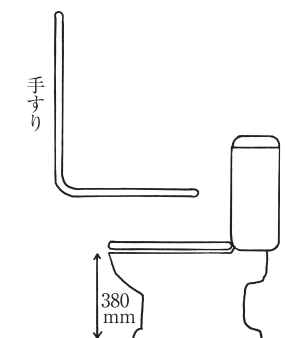
ただし、手すりの高さはすべて適切である。



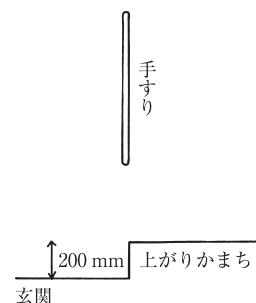
1. 浴槽内いすを設置する



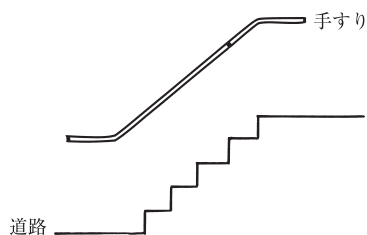
2. 屋内階段の壁側にも手すりを設置する



3. 補高便座を設置する



4. 玄関の上がりかまちに踏み台を設置する



5. 屋外階段の手すりの平坦部分を取り除く

10 72歳の男性。在宅酸素療法中。呼吸困難が増悪したため入院し、作業療法が開始された。開始時の胸部CT(別冊No. 3)を別に示す。mMRCはGrade 4であり、酸素流量は安静時3L/分、労作時5L/分であった。

この患者の日常生活指導で最も優先されるのはどれか。

1. 口すぼめ呼吸を指導する。
2. 更衣動作は素早く行わせる。
3. 呼吸困難時には深呼吸を促す。
4. 立ち上がってすぐに移動する。
5. 短時間で動作を区切って休憩する。

別 冊

No. 3

11 14歳の女子。強度の弱視(両眼の視力の和が0.04未満、両眼の矯正視力が0.2)で特別支援学校に通っている。

日常生活や学校生活において**使用しない**支援機器はどれか。

1. 遮光眼鏡
2. 罫プレート
3. プリズム眼鏡
4. 内側黒色の茶碗
5. コンピューター(タッチパネル画面付き)

12 58歳の男性。脳梗塞後の左不全片麻痺。Brunnstrom法ステージ上肢Ⅲ、手指Ⅲ、下肢Ⅲ。短下肢装具装着で杖歩行が可能である。MMSEは25点、高次脳機能障害はない。利き手は右手である。山間部に在住であり自動車の運転が必要である。同居の妻は運転免許を取得していない。オートマチック車での運転再開に向けて作業療法を開始した。

運転再開支援で最も適切なのはどれか。

1. 運転免許を更新するために教習所に通うように指導する。
2. 運転再開には臨時適正検査を受けるように指導する。
3. スライディングボードを使用するように指導する。
4. 運転時には妻を助手席に乗せるように指導する。
5. 運転再開の許可は作業療法士が行う。

13 56歳の女性。4年前に関節リウマチと診断された。Steinbrockerのステージ3、クラス3。趣味は料理、手芸および絵画で活動への意欲は高い。両肩関節と両股関節の可動域制限は著明であり、起き上がりが困難である。後頸部と両膝の痛みを訴えている。

作業療法で適切なのはどれか。

1. 趣味活動の絵画は中止する。
2. 柔らかいマットレスの導入を勧める。
3. 高さのある枕を使用するように勧める。
4. 等張性収縮を利用した上肢の筋力維持を図る。
5. 料理の際は座面の高い椅子を使用するように勧める。

14 58歳の男性。アルコール依存症。長年、製造業に従事し晩酌を欠かしたことはなかった。徐々に飲酒量が増え、連続飲酒で入退院を繰り返している。今回 Wernicke 脳症のため入院となり、その後 Korsakoff 症候群が残遺した。状態が安定したため作業療法が処方された。

この患者に出現する可能性が高い症状はどれか。

1. 観念奔逸
2. 体感幻覚
3. 不安発作
4. 記銘力障害
5. フラッシュバック

15 11歳の男児。知的障害。ゲームソフトを買ってもらえなかったことをきっかけに、母親への暴力が激しくなり精神科に入院した。入院1週後、興奮は徐々に落ち着いてきたため、作業療法が導入された。

この患児に対して行う作業療法で適切でないのはどれか。

1. 暦年齢相応の作業を用いる。
2. 障害の特性を家族に説明する。
3. 患児が興味を示す作業から導入する。
4. 指示をする際には称賛し動機付けを高める。
5. 親子の自然な情緒的交流ができるように支援する。

16 60歳の女性。専業主婦。Alzheimer型認知症。1年前から最近の出来事を徐々に思い出せなくなり、家に引きこもりがちになった。趣味をする気力がなくなり近所づきあいも減った。「物が盗まれた」などの被害的な言動が増加したため、心配した夫に伴われて精神科を受診した。服薬治療を開始し、重度認知症患者デイケアを利用することとなった。

この患者の特徴で適切なのはどれか。

1. 認知機能の変動する。
2. いつも同じ席に座りたがる。
3. 具体的な幻視について話す。
4. 睡眠時に大きな声で寝言を言う。
5. 外出時に帰ることができなくなる。

17 24歳の女性。双極性障害で休職中。半年前に会社で興奮状態となったため精神科を受診し、外来で薬物療法が開始となった。3か月前から気分は安定し、生活リズムが改善してきた。1か月前から職場復帰を目指して外来作業療法が行われている。作業療法中に「薬の副作用が心配なので内服をやめたい」と相談があった。

作業療法士の声かけで適切なのはどれか。2つ選べ。

1. 「量を減らして飲んで下さい」
2. 「薬には副作用があるものですよ」
3. 「どのような副作用が心配ですか」
4. 「内服を中止して様子を見ましょう」
5. 「次の外来で医師に相談してみましょう」

18 23歳の男性。中学時代から引きこもりがあり、自宅では一人で工作やプラモデル作りをしていた。20歳時に通信制高校を卒業したが、就職せずに自閉的な生活を送っていた。睡眠障害で精神科を受診し、社交不安障害と診断された。薬物療法で外出可能な状態となり、外来作業療法が開始された。

導入期の作業療法で最も適切なのはどれか。

1. 言語的交流が必要な作業を行う。
2. 就職希望の職種の聴取を行う。
3. 他者と共同製作作業を行う。
4. プラモデル製作を行う。
5. 履歴書の書き方の学習会に参加する。

19 65歳の男性。2年前から便秘や立ちくらみが目立ち、人物を誤認することもあった。最近、小刻み歩行と手の震えが目立ち、壁のシミを「虫がいる」と発言するようになった。家族への暴言が多くなり対応困難で入院となった。入院後、作業療法が処方され、集団作業療法が行われている。

この患者に対する作業療法士の対応で最も適切なのはどれか。

1. 性的逸脱行為に注意する。
2. 複数の課題を同時進行で行う。
3. 認知機能の日内変動に注意する。
4. 未経験の活動種目を中心に行う。
5. 流動的に活動メンバーを入れ替える。

20 34歳の女性。統合失調症。大学卒業後に就職したが、すぐに退職し、精神科デイケアに通所しながら就労移行支援事業所を利用することになった。IPSによる就労移行支援を2年間利用後にケーキ屋に就職した。しかし注意・集中力の低下により、商品名を覚えるのが困難で1年で退職し、精神科デイケアの作業療法士に「一般就労をしたい」と相談した。

患者への提案で最も適切なのはどれか。

1. 就労定着支援の利用を勧める。
2. 休息を目的とした入院を勧める。
3. 一般就労をあきらめるように伝える。
4. 就労継続支援 A 型事業所を紹介する。
5. 認知機能の改善を目指したプログラムへの参加を勧める。

21 聴理解と読解は良好であるが復唱が障害される。漢字より平仮名が書きづらい。

考えられる失語症はどれか。

1. 伝導失語
2. 感覚性失語
3. 失名詞失語
4. 超皮質性運動失語
5. 超皮質性感覚失語

22 COPM の実施過程で作業が6つ特定された。

次の手順でスコア化するのはどれか。

1. 緊急度
2. 自立度
3. 重要度
4. 遂行度
5. 満足度

23 Parkinson 病患者で早期に困難となる動作はどれか。

ただし、いずれの動作も上肢での代償はないものとする。

1. 寝返り
2. 平地歩行
3. 階段の昇り
4. 端座位の保持
5. 椅子からの立ち上がり

24 重症筋無力症で正しいのはどれか。

1. 肺小細胞癌を合併する。
2. Parkinson 病より患者数が多い。
3. テンシロン試験で症状が改善する。
4. 血清クレアチンキナーゼ値が上昇する。
5. 誘発筋電図の反復刺激試験で振幅の漸増を認める。

25 成人期の二次障害で頸椎症性脊髄症を発症しやすい疾患はどれか。

1. 先天性多発性関節拘縮症
2. アテトーゼ型脳性麻痺
3. 痙直型脳性麻痺
4. 骨形成不全症
5. 分娩麻痺

26 鼻腔からの喀痰吸引で正しいのはどれか。

1. 吸気圧は 16～20 kPa とする。
2. カテーテルは 30 cm 以上挿入する。
3. 一回の吸引は 30 秒以上持続して行う。
4. 口腔からの吸引に比べ嘔吐反射が出現しやすい。
5. 経鼻胃管が留置されている患者には実施できない。

27 呼吸機能で正しいのはどれか。

1. 横隔膜の支配髄節は第 3 頸髄節である。
2. 安静時の吸気は斜角筋の収縮が作用する。
3. 安静時の呼気は腹直筋の弛緩が作用する。
4. 副交感神経が優位になると分泌物が増加する。
5. 呼吸補助筋の麻痺により閉塞性換気障害が生じる。

28 厚生省筋萎縮症研究班の機能障害度分類ステージ7の生活指導で正しいのはどれか。

1. 片手で洗髪動作を行う。
2. 自走式車椅子で移動する。
3. ソックスエイドを用いる。
4. 上着はかぶりシャツを用いる。
5. スイッチを使ってパソコン操作をする。

29 高次脳機能障害の作業療法で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 記憶障害に対しては間隔伸張法を用いる。
2. 遂行機能障害に対してはPQRST法を用いる。
3. 注意障害に対しては刺激の多い環境を設定する。
4. 社会的行動異常に対しては周囲の人々に症状の理解を促す。
5. 半側空間無視に対してはAPT(Attention Process Training)を用いる。

30 FIMの食事で6点はどれか。2つ選べ。

1. 介助皿を使用する。
2. 食事動作は自立しているが減塩食である。
3. 醤油をかけてもらう。
4. スプーンで動作自立している。
5. 配膳前の調理の段階で刻んでもらう。

31 上腕能動義手の適合判定で、肘離断患者の場合に**実施しない**検査はどれか。

1. 回旋力に対する安定性
2. ソケットの適合チェック
3. 引っ張り荷重に対する安定性
4. ケーブルシステムの効率チェック
5. 肘の最大屈曲に要する肩関節の屈曲角度

32 二分脊椎で正しいのはどれか。

1. 上肢障害の合併が多い。
2. 胸椎部に多く出現する。
3. 脊髄髄膜瘤は神経症状が出ない。
4. 移動能力評価は Hoffer の分類を使う。
5. 脊髄係留症候群の好発年齢は 2～3 歳である。

33 癌治療と合併症との組合せで正しいのはどれか。

1. 化学療法 ————— 末梢神経障害
2. 頸部郭清術 ————— 顔面神経麻痺
3. 前立腺腹腔鏡下全摘除術 ——— リンパ浮腫
4. 乳房切除術 ————— 自律神経障害
5. 放射線療法 ————— 唾液分泌過多

34 介護保険制度で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 体位変換器は特定福祉用具販売で購入する。
2. 第2号被保険者の対象に慢性心不全がある。
3. 介護保険料の支払いは40歳以上が対象である。
4. 要介護認定結果は申請から60日以内に通知される。
5. 訪問リハビリテーションの対象は要介護1以上である。

35 地域包括ケアシステムの構成要素でないのはどれか。

1. 医療
2. 介護
3. 社会貢献
4. 生活支援
5. 予防

36 大規模災害時の避難所における作業療法士の災害支援で誤っているのはどれか。

1. 生活ニーズの聞き取り
2. 避難所責任者との情報共有
3. 障害者の避難所アセスメント
4. 廃用症候群の予防のための体操指導
5. 傷病重症度に応じた治療優先度の判断

37 日本 ACLS〈Advanced Cardiovascular Life Support〉協会の定める一次救命措置のアルゴリズムの①から④の順で正しいものはどれか。

- ① 呼吸確認
- ② 心肺蘇生開始
- ③ 周囲の安全確認
- ④ 緊急通報と AED の準備

- 1. ①-②-③-④
- 2. ②-③-①-④
- 3. ③-①-④-②
- 4. ③-④-①-②
- 5. ④-③-①-②

38 臨床実習にて訪問リハビリテーションに同行する学生の行動で最も適切なのはどれか。

- 1. 対象者との会話は常に録音する。
- 2. メモは実習終了後にゴミ箱に捨てる。
- 3. 屋内の写真は許可を得ずに撮影できる。
- 4. 訓練実施後のバイタルサイン測定は必要ない。
- 5. 指導者との対象者情報の共有は訪問先では行わない。

39 最もエビデンスレベルが高いのはどれか。

- 1. 記述研究
- 2. コホート研究
- 3. 症例対照研究
- 4. メタアナリシス
- 5. ランダム化比較試験

40 亜急性期(離脱後初期)の薬物依存症の評価項目で最も優先すべきなのはどれか。

1. 作業能力
2. 身体症状
3. 生活リズム
4. 対処能力
5. 対人関係

41 PTSDで誤っているのはどれか。

1. アンヘドニアがみられる。
2. アルコール乱用の要因となる。
3. 小さな物音に敏感に反応する。
4. 外傷体験の直後は詳しく体験を語らせる。
5. フラッシュバックによる心的外傷の再体験がみられる。

42 小学校高学年の注意欠如・多動性障害で高頻度にみられる症状はどれか。

1. ケアレスミスが多い。
2. 自分の氏名が書けない。
3. 自ら同級生との接触を避ける。
4. 家庭では普通に話す为学校では発語が乏しい。
5. 忘れ物がないか気になり何度も確認してしまう。

43 セン妄の対応で正しいのはどれか。

1. 感覚を遮断する。
2. 抗精神病薬は無効である。
3. 積極的に身体拘束を行う。
4. 興奮時は強い口調で注意する。
5. 身体疾患の治療を並行して行う。

44 アルコール依存症の治療で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 抗酒薬が治療の中心である。
2. 診断には脳波検査が必須である。
3. 家族の共依存に対して働きかける。
4. 自助グループへの参加が有効である。
5. 重症の身体合併症の治療は依存症の改善後に行う。

45 統合失調症の認知機能障害の改善に焦点を当てたプログラムで、パソコン上の教育用ソフトウェア課題を用いるのはどれか。

1. LASMI
2. NEAR
3. SCIT
4. SFS
5. WRAP

46 SST の説明で適切なのはどれか。

1. 精神分析理論を基盤にしている。
2. 具体的な対人場面を設定して行う。
3. ストレスのかからない技法である。
4. 基本的な生活リズムが整ってから開始する。
5. ロールプレイの相手役はスタッフが優先して行う。

47 ACT の説明で正しいのはどれか。

1. 軽度の精神障害を持つ人が対象である。
2. ケアマネジメントの手法を用いる。
3. 主たる目標は症状軽減である。
4. 訪問作業療法の一形態である。
5. 夜間の対応は行わない。

48 精神障害者にも対応した地域包括ケアシステムの相談窓口で明記されているのはどれか。

1. 自治会
2. 精神科病院
3. グループホーム
4. 介護老人保健施設
5. 精神保健福祉センター

49 精神障害者の一般就労に向けた支援で正しいのはどれか。

1. 地域障害者職業センターで事業主に対する支援を行っている。
2. トライアル雇用は障害種別を問わず雇用期間は3か月である。
3. 精神障害者雇用トータルサポーターはジョブコーチへの指導を行う。
4. 就労中の精神障害者の定着支援を目的としてジョブガイダンスが実施される。
5. 障害者就業・生活支援センターで生活支援に基づいた職業紹介を行っている。

50 作業療法における診療参加型実習で最も適切なのはどれか。

1. 集団作業療法による実習は含まない。
2. 一対一の師弟関係の構築を最優先する。
3. 見学、模倣、実施の順に実習を進める。
4. 担当患者の症例レポートの作成が必須である。
5. 最終的には指導者の監督なしに作業療法を実施する。

51 関節の組合せで正しいのはどれか。

1. 肩関節 ————— 臼状関節
2. 胸鎖関節 ————— 蝶番関節
3. 上橈尺関節 ————— 車軸関節
4. 腕尺関節 ————— 球関節
5. MCP 関節 ————— 鞍関節

52 ヤコビー〈Jacoby〉線上に位置する椎骨はどれか。

1. T12
2. L1
3. L2
4. L3
5. L4

53 滑車神経が支配する外眼筋はどれか。

1. 下斜筋
2. 下直筋
3. 上斜筋
4. 上直筋
5. 外側直筋

54 温痛覚の経路はどれか。

1. 脊髓小脳路
2. 皮質脊髓路
3. 前脊髓視床路
4. 網様体脊髓路
5. 外側脊髓視床路

55 一次ニューロンの細胞体が主に存在する部位はどれか。

1. 後角
2. 後索
3. 前角
4. 側索
5. 後根神経節

56 腋窩神経で正しいのはどれか。

1. 三角筋を支配する。
2. 広背筋を支配する。
3. 後骨間神経を分枝する。
4. 上腕内側の皮膚感覚を支配する。
5. 腕神経叢の外側神経束から分枝する。

57 後腹膜に存在するのはどれか。2つ選べ。

1. 胃
2. 空腸
3. 腎臓
4. 横行結腸
5. 十二指腸

58 甲状腺が分泌するホルモンはどれか。

1. メラトニン
2. オキシトシン
3. カルシトニン
4. バソプレシン
5. パラトルモン

59 平衡聴覚器で正しいのはどれか。

1. 耳石器は鼓室にある。
2. 蝸牛神経は耳管を通る。
3. 半規管は角加速度を知覚する。
4. アブミ骨筋は前庭神経に支配される。
5. 内耳道は内リンパ液で満たされている。

60 体細胞分裂の開始に関わる細胞内小器官はどれか。

1. 核小体
2. 小胞体
3. 中心小体
4. Golgi 装置
5. ミトコンドリア

61 末梢神経の C 線維で正しいのはどれか。

1. 有髄線維である。
2. 骨格筋を支配する。
3. 受容器は筋紡錘である。
4. B 線維より直径が小さい。
5. $A\alpha$ 線維より伝導速度が速い。

62 交感神経の節前線維で直接支配されるのはどれか。

1. 肝 臓
2. 心 臓
3. 気管支
4. 唾液腺
5. 副腎髄質

63 呼吸の生理で正しいのはどれか。

1. 呼気時に横隔神経の活動電位が生じる。
2. 迷走神経が亢進すると気道抵抗は低下する。
3. 肺コンプライアンスが増加すると機能的残気量は減少する。
4. pHが上昇すると酸素はヘモグロビンから解離しやすくなる。
5. 呼吸商は単位時間あたりの二酸化炭素産生量と酸素消費量の比である。

64 各臓器と血流量の局所性調節の組合せで正しいのはどれか。

1. 骨格筋 ———— 乳酸の蓄積が血管を収縮
2. 心 臓 ———— 低酸素が冠細動脈を収縮
3. 脳 ————— 二酸化炭素分圧上昇が細動脈を収縮
4. 肺 ————— 低酸素が細動脈を収縮
5. 皮 膚 ———— 交感神経亢進が細動脈を拡張

65 ワルファリンの抗凝固作用に拮抗するのはどれか。

1. ビタミン A
2. ビタミン C
3. ビタミン D
4. ビタミン E
5. ビタミン K

66 脂質の消化と吸収で誤っているのはどれか。

1. Langerhans〈ランゲルハンス〉島からリパーゼが分泌される。
2. リパーゼは脂質を脂肪酸とグリセリンに消化する。
3. 胆汁酸は脂肪酸を乳化しミセルを形成する。
4. ミセルは小腸粘膜で吸収される。
5. 小腸で吸収された胆汁酸は門脈を介して肝臓へ運ばれる。

67 近位尿細管における再吸収率が最も高いのはどれか。

1. 水
2. グルコース
3. 水素イオン
4. クレアチニン
5. ナトリウムイオン

68 体温の調節機構で正しいのはどれか。

1. 体温の調節中枢は間脳にある。
2. 体温は午前より午後の方が低い。
3. 精神性発汗によって体温は上昇する。
4. 体温が上昇すると骨格筋は収縮する。
5. 甲状腺ホルモンは熱生産を低下させる。

69 骨格筋の筋張力で正しいのはどれか。

1. 全張力と静止張力の和が活動張力となる。
2. 活動張力は筋長が長くなるほど大きくなる。
3. 求心性運動では速度が速いほど最大筋張力が大きい。
4. 筋張力が一定の場合、短縮速度は負荷が小さいほど速い。
5. 求心性運動は遠心性運動より大きな筋張力を発揮することができる。

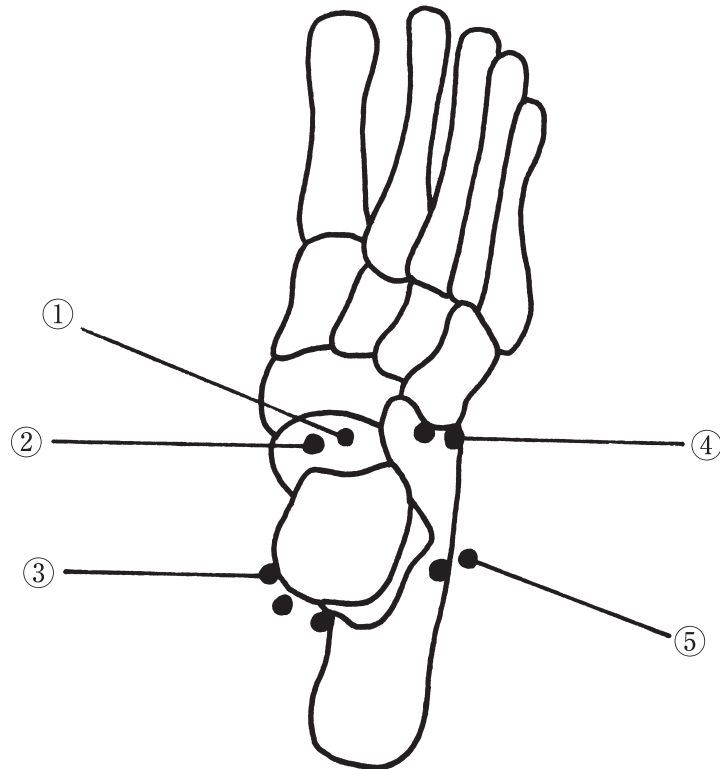
70 肩甲上腕関節の内旋作用をもつのはどれか。

1. 棘下筋
2. 広背筋
3. 小円筋
4. 三角筋後部線維
5. 上腕二頭筋長頭

71 膝関節で正しいのはどれか。

1. 膝関節は顆状関節である。
2. 内側半月はO字状の形状である。
3. 外側側副靭帯は屈曲時に緊張する。
4. 前十字靭帯は脛骨の後方への逸脱を防いでいる。
5. 完全伸展位に近づくと脛骨は大腿に対し外旋する。

72 距骨上面の高さの足関節部と下腿筋との位置関係を図に示す。
正しいのはどれか。



1. ① ——— 長腓骨筋
2. ② ——— 前脛骨筋
3. ③ ——— 長指伸筋
4. ④ ——— 後脛骨筋
5. ⑤ ——— 第3腓骨筋

73 成人の正常立位姿勢で正しいのはどれか。

1. 仙骨は前弯を示す。
2. 腰仙角は約5度である。
3. 重心の位置は小児より相対的に頭部に近い。
4. 矢状面における重心は仙骨の前方に位置する。
5. 矢状面上における身体の重心線は大転子の前方を通る。

74 運動学習で最も適切なのはどれか。

1. 学習初期から二重課題法を取り入れる。
2. 学習課題の難易度は高いほど効果がある。
3. 療法士の助言は内在的フィードバックである。
4. 記憶障害がある場合は試行錯誤学習を適応する。
5. 運動技能が向上すればエネルギー効率が良くなる。

75 疾患と病因・病理学的変化の組合せで正しいのはどれか。

1. Creutzfeldt Jakob 病 ————— 神経変性疾患
2. Parkinson 病 ————— 腫瘍性疾患
3. 肝性脳症 ————— 感染性疾患
4. 多系統萎縮症 ————— 脳血管疾患
5. 多発性硬化症 ————— 脱髄疾患

76 前頭葉の損傷による高次脳機能障害で生じるのはどれか。2つ選べ。

1. 視覚失調
2. 肢節運動失行
3. 触覚失認
4. 相貌失認
5. Broca 失語

77 アポトーシスによる細胞の変化はどれか。

1. 核の融解
2. 細胞の膨化
3. 細胞内容の放出
4. 散在性の細胞死
5. 周囲の炎症反応

78 Duchenne 型筋ジストロフィーで正しいのはどれか。

1. 学童期に発症する。
2. 心筋障害はまれである。
3. 下肢に伸展拘縮をきたす。
4. 常染色体劣性遺伝である。
5. 筋形質膜にジストロフィン蛋白がみられる。

79 無意識の願望と思考を意識的に気付きから排除する防衛機制はどれか。

1. 昇華
2. 統制
3. 抑圧
4. 抑制
5. 歪曲

80 Freud の発達論で 6～12 歳ころはどれか。

1. 感覚運動期
2. 形式的操作期
3. 性器期
4. 潜在期
5. 前操作期

81 日常生活場面で必要とされる記憶の障害を検出するのに最も適した検査はどれか。

1. HDS-R
2. MMSE
3. RAVLT
4. RBMT
5. WMS-R

82 フレイルの高齢者の特徴で正しいのはどれか。

1. 筋量が増加する。
2. TUG 時間が短くなる。
3. 長座位前屈距離が短くなる。
4. 運動負荷時の Borg 指数が低値になる。
5. FBS〈Functional balance scale〉が低値になる。

83 不動による廃用症候群で生じやすい病態はどれか。

1. 安静時心拍数の低下
2. 間質性肺疾患
3. 自律神経過反射
4. 深部静脈血栓
5. 低カルシウム血症

84 抗てんかん薬の副作用で最も頻度の低いのはどれか。

1. 傾眠
2. 複視
3. めまい
4. 肝機能障害
5. 末梢神経障害

85 Guillain-Barré 症候群の診断で有用なのはどれか。

1. CT
2. MRI
3. 髄液検査
4. 脳波検査
5. 血液培養検査

86 便秘を最も生じやすい薬剤はどれか。

1. モルヒネ
2. グリセリン
3. センノシド
4. ラクツロース
5. 酸化マグネシウム

87 装具療法の主たる目的でないのはどれか。

1. 機能の補助
2. 局所の免荷
3. 筋力の強化
4. 疼痛の軽減
5. 変形の矯正

88 変形性股関節症で正しいのはどれか。

1. 発症は遺伝の影響を受けない。
2. 有病率は女性より男性が高い。
3. 一次性の頻度は二次性より高い。
4. 変形性膝関節症の合併リスクは低い。
5. 重量物作業を伴う職業は発症のリスク要因である。

89 後縦靭帯骨化症で正しいのはどれか。

1. 日本人より欧米人に多い。
2. 腰椎部に最も多く発生する。
3. 進行すれば痙性麻痺を生じる。
4. 発症は遺伝の影響を受けない。
5. 有病率は男性より女性が高い。

90 骨粗鬆症の危険因子で誤っているのはどれか。

1. 長期の臥床
2. ビタミン A の不足
3. エストロゲンの減少
4. 原発性副甲状腺機能亢進症
5. 副腎皮質ステロイドの長期投与

91 筋萎縮性側索硬化症における典型的な筋電図検査所見で正しいのはどれか。

1. 運動神経伝導検査における遠位潜時延長
2. 感覚神経伝導検査における伝導ブロック
3. 針筋電図検査における線維束攣縮の電位出現
4. 反復刺激試験における漸減現象〈Waning〉
5. 反復刺激試験における漸増現象〈Waxing〉

92 先天性心疾患の中で頻度が高いのはどれか。

1. 三尖弁狭窄症
2. 動脈管開存症
3. 肺動脈狭窄症
4. 心室中隔欠損症
5. 心房中隔欠損症

93 感染症で正しいのはどれか。

1. 疥癬はネズミによって媒介される。
2. 帯状疱疹は麻疹と同じウイルスが原因で発症する。
3. ボツリヌス菌による食中毒は感染型である。
4. ポリオは血液を介して感染する。
5. レジオネラ症は空調設備が感染源となる。

94 転移性骨腫瘍で正しいのはどれか。

1. 頭蓋骨に好発する。
2. 前立腺癌では溶骨性転移が多い。
3. 高率に低カルシウム血症をきたす。
4. 痛みには温熱療法が第一選択となる。
5. 造骨性の骨転移では病的骨折は少ない。

95 広範囲熱傷の病態と急性期治療で誤っているのはどれか。

1. 高血糖になる。
2. 全身浮腫を生じる。
3. 輸液量を制限する。
4. 基礎代謝量は増加する。
5. 高蛋白の栄養療法にする。

96 うつ病と比較した場合の双極性障害の特徴はどれか。

1. 発症年齢が低い。
2. 生涯有病率が高い。
3. 遺伝的素因が少ない。
4. 自殺のリスクが低い。
5. 生涯有病率の男女差が大きい。

97 せん妄で正しいのはどれか。

1. 認知機能は保たれる。
2. 高齢は危険因子となる。
3. 睡眠覚醒リズムは保たれる。
4. 症状の経過は不可逆的である。
5. 夜間に起こることはまれである。

98 統合失調症の陰性症状はどれか。2つ選べ。

1. 意欲低下
2. 感情の平板化
3. 幻覚
4. 妄想
5. 連合弛緩

99 自閉症スペクトラム障害児が母親の手をとり目的の物に持っていく行動はどれか。

1. 常同運動
2. 運動チック
3. オウム返し
4. クレーン現象
5. タイムスリップ現象

100 振戦せん妄で正しいのはどれか。

1. 生命への危険性は低い。
2. 羽ばたき振戦がみられる。
3. ベンゾジアゼピン系薬を使用する。
4. 飲酒停止後24時間以内に多くみられる。
5. アルコール血中濃度の上昇に伴って生じる。

